

定員**12名**

和洋文化講座

地域文化資源 としての方言

2026年11月14日(土) 13:30~15:00

会場 大人の学び舎 大黒家（市川市八幡3-26-5）

講座内容

地域社会の日常とその歴史を映す「方言」の価値が、近年見直されています。本講座では、方言を地域の魅力発信のために活用している事例などに言及しながら、方言を地域文化資源として捉え直し、その価値を再認識・再発見します。講師の出身である千葉県の方言についても扱います。

講師

篠崎 晃一（しのざき こういち）

千葉県生まれ、市川市在住。東京女子大学名誉教授。

専門分野は方言学、社会言語学。単著に『それいけ!方言探偵団』（平凡社新書）、『東京のきつねが大阪でたぬきにばける 誤解されやすい方言小辞典』（三省堂）、共著に『出身地(イナカ)がわかる方言』（幻冬舎文庫）など著書多数。『読売新聞』金曜夕刊で「方言探偵団」を連載中。Webアプリ「出身地鑑定!!方言チャート」「県人度判定」の利用者はのべ1000万人を超える。

受講料

大黒家 会員：1,500円（税込） 一般：2,000円（税込）

※本講座は「大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム※」講座です。
原則、市川市民（市川市在住者・在勤者・在学者）を対象としています。

講座の詳細と
申込はこちらから▶



和洋女子大学 産官学・地域・生涯教育センター

✉ renkei@wayo.ac.jp

